

GPLLIコース生の主な活躍状況(受賞・出願・起業等)

No	日付	成果			詳細(修正後)
		概要	受賞者(団体)・著者 等	参考URL	
1	2012/7/25	ノバルティス バイオキャンプ2012 個人賞	坪子 理美	http://www.osteimmunology.info/winter2.html	医薬品・ヘルスケア企業であるノバルティス社が2005年から「グローバルな視野とリーダーシップを持った人材育成を通じてバイオ産業振興に貢献する」ことを目的として開催している泊まり込み型のイベントに応募。書類審査、国内大会を勝ち抜き、20カ国60名によるスイス本社での世界大会に参加しました。理系・文系にまたがる幅広い参加者とともに、リーダーシップ、ビジネス、プレゼンテーション等に関する講演・講義の受講、グループワークによる仮想のバイオビジネスプランの立案、ソーシャルイベント等を、全て英語でこなしました。
2	2012/10/13	JNS-SfN Exchange Travel Award	馬谷 千恵	http://www.jnss.org/wp-content/news/2013/news_131.pdf	北米神経科学学会と日本神経科学学会が共催する、大学院生またはポストドクター等の若手研究者を対象としたJNS-SfN Exchange Travel Awardに応募し、北米神経科学学会での発表テーマである「Neuropeptide RFRP inhibits the pacemaker activity of extrahypothalamic GnRH neurons」に関する研究の内容と、それまでの業績、学会への参加動機(motivation letter)が評価され、受賞しました。
3	2013/6/1	国際骨代謝学会 トラベル賞2013	菅家 康介		International Bone & Mineral Society(国際骨代謝学会)が主催する、若手研究者が専門分野の研究発表や研究者訪問を行うための旅費支援制度Travel Award 2013を受賞しました。
4	2013/6/8	第13回生命科学シンポジウム ポスター賞	丹羽 國祥	http://www.u-tokyo.ac.jp/ja/news/topics/topics_862.html	第13回生命科学シンポジウムでのポスター発表にて「ゲノムワイドsiRNAスクリーニングによる低浸透圧依存的なASK3活性化制御因子の網羅的探索」に関して優秀な発表を行ったことが評価され、ポスター賞を受賞しました。
5	2013/7/10	第35回内藤記念特定研究助成金	坂本 裕樹	https://www.naito-f.or.jp/jp/joseikn/jo_index.php?data=past	疾病の予防と治療に関する自然科学の研究を奨励する内藤記念財団が主催する第35回内藤コンファレンスで、がん・アレルギー等の原因となりうる直鎖状ポリユビキチン鎖生成酵素LUBACIに対する選択的な阻害剤としてGliotoxinを見出し、in vitroおよび培養細胞系における有用性を示した業績にてポスター賞を受賞しました。
6	2013/8/-	ノバルティスバイオキャンプ 個人優秀賞	橋 香奈	https://www.novartis.co.jp/about-us/corporate-responsibility/biocamp	医薬品・ヘルスケア企業であるノバルティス社が2005年から「グローバルな視野とリーダーシップを持った人材育成を通じてバイオ産業振興に貢献する」ことを目的として開催している泊まり込み型のイベントに応募。書類審査、国内大会を勝ち抜き、世界大会に参加しました。
7	2013/8/30	The 6th Merck Award for Young Biochemistry Researcher	馬谷 千恵	http://www.merckmillipore.com/JP/ja/life-science-research/jp-academicinfo/merck-award/merck-award6/J8qb.qB.bW8AAAFGGxo3JDzO.nav	筆頭著者として発表した、神経ペプチドRFRPが神経細胞に与える影響に関する論文「Neuropeptide RFRP inhibits the pacemaker activity of terminal nerve GnRH neurons」の研究結果と、その当該分野での意義を評価され、生命科学分野で高い水準の研究を行い、将来性がある大学院生、ポストドクター等の若手研究者に対して、創造的な研究を奨励するために授与される、The 6th Merck Award for Young Biochemistry Researcherを受賞しました。

8	2013/9/11	第86回日本生化学会大会 鈴木紘一メモリアル賞	今村 聖路	http://www.aeplan.co.jp/jbs2013/suzuki_memorial.pdf	第86回日本生化学会大会において「高浸透圧刺激による時計位相シフト機構の解析」と題するポスター発表を行い、鈴木紘一メモリアル賞(優秀発表賞)を受賞しました。
9	2013/9/14	第12回次世代を担う若手ファーマ・バイオフィォーラム2013 優秀発表賞	糸 優彦	http://www.f.u-tokyo.ac.jp/~bisei/pbf/	日本薬学会生物系薬学部会で第12回次世代を担う若手ファーマ・バイオフィォーラム2013での口頭発表において、55名の発表者から審査員による採点の結果上位10名に入り、「優秀発表賞」を受賞しました。
10	2013/9/16-18	日本化学工学会第45回秋季大会 シンポジウム賞	穂積卓朗、太田誠一、伊藤大知	http://www2.scej.org/partluid/data/hyosho/Symposium/2013/symposium-prize2013.php	化学工学会第45回秋季大会 粒子流体プロセス部会において、スタティックミキサーを用いた二液混合イオン架橋ハイドロゲル作製プロセスの検討に関する研究発表を行い、シンポジウム賞(プレゼンテーション賞)を受賞しました。
11	2014/1/11	文部科学省 博士課程教育リーディングプログラムフォーラム2013 ネクストビジョナリー 優秀賞	橋 香奈	http://www.osaka-u.ac.jp/lpf2013/award/	リーディングフォーラム2013において、『新規バイオセンシング技術』並びに『体内センシング情報のクラウド解析技術を兼ね備えた【早期診断デバイス】に関する発表でネクストビジョナリー賞を受賞しました。
12	2014/1/17	世界保健機関(WHO) 公式報告書執筆	桑原 朋子	http://www.who.int/influenza/gisrs_laboratory/molecular_diagnosis_influenza_virus_humans_update_201403rev201505.pdf	鳥インフルエンザに関する世界保健機関(WHO)の公式報告書の作成に、主要メンバーとして参画しました。
13	2014/2/8	日本免疫学会 ベストプレゼンテーション賞	七野 成之	http://www.jsi-men-eki.org/jsi45/e/best/award.html	JSI gives an award to the superior presenters in the workshop and poster session of the JSI Annual Meeting. Two awardees are selected in an each category by workshop coordinators and chairpersons. This award is supported by BioLegend, Tomy Digital Biology and Sanofi. 応募研究内容: An organ-wide transcriptome of collagen-producing cells identifies the core signature of steady-state murine fibroblasts
14	2014年3月	世界保健機関(WHO) 公式報告書執筆	桑原 朋子	http://www.who.int/influenza/human_animal_interface/influenza_h7n9/13_January_2013_PEP_rec.pdf	インフルエンザの分子診断に関する世界保健機関(WHO)の公式報告書の作成に、主要メンバーとして参画しました。
15	2014/3/28	日本薬学会第134年会 優秀発表賞	小島 正寛	http://nenkai.pharm.or.jp/134/web/1_2_28.pdf	日本薬学会第134年会において「Ru(bpy) ₃ ²⁺ -Cu(I)光レドックスリレー触媒によるsp ³ C-H結合酸素酸化反応の開発」について発表、優秀発表賞を受賞しました。
16	2014/3/28	日本薬学会第134年会 優秀発表賞	中嶋 優	http://nenkai.pharm.or.jp/134/web/1_2_28.pdf	日本薬学会第134年会において「海綿由来生物活性物質の生産を担う共生微生物の探索」に関する口頭発表を行い、学生優秀発表賞を受賞しました。
17	2014/3/31	日本薬学会第134年会 優秀発表賞	森田 雄也	http://nenkai.pharm.or.jp/134/web/1_2_28.pdf	日本薬学会第134年会において「保護基フリー合成を目指したカルボン酸直截的アルドール反応及びMannich型反応の開発」について発表し、優秀発表賞(口頭発表)を受賞しました。
18	2014/6/3	MMCB2014Office Young Investigator Award	七野 成之	http://www.huhs.ac.jp/studygroup/mccb2014/yiaward/index.html	第22回Molecular Cell Biology of MacrophagesにおいてInflammatory monocytes regulate tissue cell turnover and fibrosis diffusion in silica-induced progressive pulmonary fibrosis in miceに関する研究発表を行い、Young Investigator Awardを受賞しました。

19	2014/6/17	第63回高分子学会年次大会 優秀ポスター賞	福里 優	http://main.spsj.or.jp/	第63回高分子学会年次大会で「脳神経系への薬物送達を志向した血液脳関門突破型ポリイオンコンプレックスナノマシンの機能評価」についてポスター発表を行い、優秀ポスター賞を受賞しました。
20	2014/6/26	第14回日本蛋白質科学会年会 ポスター賞	森田 純子	http://www.pssj.jp/newsletters/14/6.html	第14回日本蛋白質科学会年会においてCrystal Structure of Enpp6, a phosphocholine-producing enzyme involved in choline metabolismに関するポスター発表および1分間のフラッシュトークを行い、発表とポスターの内容を優れていると評価されました。
21	2014/7/4	特許出願	佐山 美紗	特願2014-139090	リゾフォスファチジルセリン誘導體
22	2014/7/4	特許出願	佐山 美紗	特願2014-139092	脂肪酸サロゲートを含むリゾホスファチジルセリン誘導體
23	2014/7/10	CeNeuro 2014 First prize (最優秀賞)ポスター発表賞	酒井 奈緒子	http://apps.union.wisc.edu/ceneuro/	米国ウィスコンシン大学マディソン校で開催された、線虫(C. elegans)の神経分野についての研究会CeNeuro 2014において、線虫の走化性学習に関わる分子機構解明について「Identification of molecules downstream of the insulin/PI3K pathway involved in the regulation of salt chemotaxis learning」と題するポスター発表を行い、First prize(最優秀賞)を受賞しました。
24	2014/7/15	日本薬学会物理系薬学部会 第12回次世代を担う若手のためのフィジカル・ファーマフォーラム 若手研究者奨励賞	磯川 宗生		日本薬学会が主催する第12回次世代を担う若手のためのフィジカル・ファーマフォーラムにおいて、「低拡散かつ低圧力損失なターンを導入したピラーアレイカラムを用いたアミノ酸分析」に関する口頭発表を行い、若手研究者奨励賞を受賞しました。
25	2014/7/31	第30回日本DDS学会学術集会 若手優秀発表賞	柳原 歌代子	http://square.umin.ac.jp/js-dds/index.html	第30回日本DDS学会学術集会において「間葉系幹細胞スフェロイド移植の骨再生治療への応用: ナノミセルを用いた遺伝子導入による細胞機能活性化」に関する研究発表を行い、若手優秀発表賞を受賞しました。
26	2014/8/-	BASF国際サマーコース2014	松本 拓也		世界最大の化学会社であるBASFの本拠地ドイツ・ルートヴィヒスハーフェンにおいて一週間に渡って行なわれました。世界中から集められた約40人(およそ半分はドイツの研究機関所属の学生)の国籍や専門が異なる博士課程学生・ポスドクが、BASFと参加者の世界的ネットワーク構築を目的として集まりました。プログラムではBASF側からは、各事業部門の責任者によるBASF全体の事業説明、研究室・工場見学、重役とのディスカッションなどの機会を設けていただきました。一方参加者は、自分の研究発表や4~5人グループでの設定課題に対するアイデア発表などを行いました。
27	2014/8/29	第26回高遠・分子細胞生物学シンポジウム ポスター発表優秀賞	青山 幸恵子	http://takato-sympo.com/	生物学・基礎医学分野の先端研究者が世話人となり、分子細胞生物学を中心に幅広い研究内容の講演が行われる第26回高遠・分子細胞生物学シンポジウムにおいて、「細胞内におけるウイルスRNA認識機構の解明」と題するポスター発表を行い、助教やポスドク中心の発表者26名の中からポスター発表優秀賞を受賞しました。
28	2014/9/2	第20回国際分離科学シンポジウム ベストポスター賞	Kateryna Khairulina		プラハで開催された20th International Symposium on Separation Sciences(第20回国際分離科学シンポジウム)において「Role of the network connectivity on the migration behavior of short rigid dsDNA in polymer gels with controlled structures」と題するポスター発表を行った。構造設計されたポリマーゲル中をDNAが電気移動する際のゲル内のネットワークが果たす役割に関する研究によってベストポスター賞を受賞しました。

29	2014/9/10	名古屋大学神経回路シンポジウム 最優秀ポスター賞	磯江 泰子	http://www.biomodelling.co.jp/20150122_color_2s.pdf	名古屋大学神経回路シンポジウムで発表したポスターが、最優秀ポスター賞を受賞しました。
30	2014/9/11	第157回日本獣医学会学術集会微生物学分科会 若手奨励賞	前村 忠		第157回日本獣医学会学術集会の微生物学分科会において「インフルエンザウイルス感染マウスの肺由来エクソソームの同定」に関する研究発表を行い、若手奨励賞を受賞しました。
31	2014/9/24	第63回高分子討論会 優秀ポスター賞	内藤 瑞		高分子学会が主催する第63回高分子討論会において、「フェニルボロン酸を用いたATP応答性siRNAデリバリーキャリアの機能評価」と題するポスター発表を行い、優秀ポスター賞を受賞しました。
32	2014/10/16	第87回日本生化学会大会 若手優秀発表賞	森田 純子	http://www.aeplan.co.jp/jbs2014/j	第87回日本生化学会大会においてコリン産生酵素Enpp6の結晶構造に関する研究発表を行い、若手優秀発表賞を受賞しました。
33	2014/10/28	日本薬剤学会Global Education Seminar East 2014-1st	中山丈史	http://www.apstj.jp/events/global-education/east-2014-1st	日本薬剤学会Global Education Seminar East 2014-1st において、Impact of the intestinal secretion of drugs on the regulation of their pharmacokineticsに関する研究発表に対し受賞しました。
34	2014/11/1	日本結晶学会2014年度年会 ポスター賞	森田 純子		日本結晶学会2014年度年会でCrystal Structure of Enpp6, a phosphocholine-producing enzyme involved in choline metabolismに関するポスター発表を行い、ポスター賞を受賞しました。
35	2014/12/3	第10回高分子学会国際ポリマーコンファレンス IPC2014若手研究者ポスター賞	内藤 瑞		高分子学会が主催するThe 10th SPSJ International Polymer Conferenceにおいて、「Cholesterol-modified siRNA Loaded Stimuli-responsive Polyion Complex Micelle for Smart siRNA Delivery」と題するポスター発表を行い、IPC2014 Young Scientist Poster Award(若手研究者ポスター賞)を受賞しました。
36	2014/12/7	第14回アジア太平洋国際マイクロスケール分離・分析シンポジウム ベストポスター賞	Kateryna Khairulina		14th Asia-Pacific International symposium on Microscale Separations and Analysis(第14回アジア太平洋国際マイクロスケール分離・分析シンポジウム)において「Electrophoretic Mobility of Double-Stranded DNA in Polymer Solutions and Gels with Tuned Structures」と題する、構造設計したポリマー溶液及びゲル中の二本鎖DNAの電気泳動移動度に関する研究についてポスター発表を連名で行い、ベストポスター賞を受賞しました
37	2014/12/11	第24回日本MRS学会年会 研究奨励ポスター賞	平口 侑香里	https://www.mrs-j.org/meeting2014/jp/prg/awardList.php	The 24th Annual Meeting of The Materials Research Society of Japan (第24回日本MRS学会年会)において、ナノ相分離構造を用いた吸着タンパク質分布状態による細胞種非依存の接着メカニズム解析 「Investigation of Cell-Type-Independent Adhesion Mechanism by the Distribution of Adsorbed Proteins on Nano-Scale Phase-Separated Structures」についてポスター発表を行い、Poster Award for Encouragement of Research(研究奨励のためのポスター賞)を受賞しました。
38	2015/1/14	文部科学省新学術領域研究:細胞競合で第2回新学術「細胞競合」領域会議 最優秀賞	河原崎 陽介	http://cell-competition.com	文部科学省新学術領域研究「細胞競合」の第2回新学術「細胞競合」領域会議で「C. elegansを用いたgenome-wide RNAi screenによってASKファミリー抑制因子としてMahjongが同定された」と題する修士部門の最優秀ポスター賞を受賞しました。
39	2015/2/-	エッジ・イノベーション・チャレンジ2015 金賞	橋 香奈	http://edgeprogram.jp/competition2017/	文部科学省の産業連携・地域支援課の事業で大学におけるイノベーション人材の育成を支援する「グローバルアントレプレナー育成促進事業(EDGEプログラム)」(応募者252名より選抜された13チーム61名が参加)のアイデアコンペにて、東京大学、東京工業大学、早稲田大学のプログラム学生の混成チームが、社会人等を押さえて総合優勝しました。

40	2015/3/8	第8回HOPE Meeting with Nobel Laureates Dr. Barry James Marshall Best Question Award	齊藤 真理恵	http://www.jsps.go.jp/english/e-hope/outline8.html	日本学術振興会第8回Hope Meeting with Nobel LaureatesにおいてDr. Marshallの講義でベストクエスチョン賞を受賞しました。
41	2015/3/13	第四回 細胞競合コロキウム ベストディスカッサー賞	河原崎 陽介		文部科学省新学術領域研究「細胞競合」の第4回コロキウムでベストディスカッサー賞を受賞しました。
42	2015/3/24	特許出願	佐山 美紗	特願2015-061535	多環式リゾホスファチジルセリン誘導体
43	2015/4/-	日本免疫学会平成27年度 Tadimitsu Kishimoto International Travel Award 受賞を受賞。	神岡 真理子	http://www.jsi-men-eki.org/scientist/award_tkita2.htm	Critical role of commensal flora-dependent type 3 innate lymphoid cells (ILC3) for the induction and regulation of Paneth cellsに関するInternational Congress of Mucosal Immunology での口頭発表に対し平成27年度 Tadimitsu Kishimoto International Travel Award を受賞しました。
44	2015/4/24	特許出願	川崎 夏実	特願2015-089220	癌の予後を測定するための方法及びキット、癌治療薬のスクリーニング方法、癌細胞増殖抑制剤、癌治療薬、並びにmTOR阻害剤の薬効を予測するための方法及びキット
45	2015/5/16	第69回有機合成化学協会関東支部シンポジウム 若手講演賞	小島 正寛	http://kanto.ssocj.jp/69/award.html	第69回有機合成化学協会関東支部シンポジウムで無金属ポルフィリン誘導体を用いたクマリンC(3)-Hアリアル化反応の開発に関する発表を行い、若手講演賞を受賞しました。
46	2015/5/21	THE NAGAI FOUNDATION TOKYO GRADUATE STUDENT SCHOLARSHIP 2015	松阪 佑介		研究業績に対し、The Nagai Foundation Tokyo Graduate Student Scholarship 2015を受賞しました。
47	2015/5/22	日本薬剤学会第30年会 最優秀発表者賞	松阪 佑介	http://www.f.u-tokyo.ac.jp/~molpk/ja/news.html	日本薬剤学会第30年会でAtp11c機能欠損マウスにおける高胆汁酸・高ビリルビン血症の発症機序解明に関する発表を行い、最優秀発表者賞を受賞しました。
48	2015/6/21	第10回トランスポーター研究会 優秀発表者賞	仁島 大毅 hisamitsu, hayashi tadabava	http://jtra10.jimdo.com/	第10回トランスポーター研究会においてユビキチン化を介したABCA1の細胞内輸送制御機構の解析に関する研究発表を行い、優秀発表者賞を受賞しました。
49	2015/6/25	日本蛋白質科学会 ポスター賞	谷口 怜哉	http://www.pssj.jp/newsletters/15/7.html	日本蛋白質科学会にて原核生物由来鉄排出輸送体FerroportinホモログのX線結晶構造解析に関する発表を行い、優れた研究内容に対し、ポスター賞を受賞しました。(Sydney大・Jormakka lab, 東大新領域・伊藤研)
50	2015/6/26	第22回HAB研究機構学術年会 ポスター賞	中山 丈史	http://www.hab.or.jp/	第22回HAB(Human & Animal Bridging Research Organization)研究機構学術年会にて行った「Ussing chamberを用いた薬物の消化管組織透過性に関する担体輸送機構の検討」に関するポスター発表についてポスター賞を受賞しました。
51	2015/7/3	特許出願	佐山 美紗	PCT/JP2015/069345	リゾホスファチジルセリン誘導体
52	2015/7/22	日本炎症再生医学会 JSIR Travel Award	津久井 達哉	http://www.jsir.gr.jp/new/detail23.html	日本炎症再生医学会 主催の12th World Congress on InflammationにてLineage tracing of resident fibroblasts by the intratracheal cell transfer elucidates the cellular origin of activated fibroblasts in pulmonary fibrosis.について発表するためのTravel Awardを受賞しました。
53	2015/8/23	AppliCare2015 準優勝	Wu Andy Tsung Hsun	http://techon.nikkeibp.co.jp/atcl/event/15/092500005/092900004/?ST=ndh	AppliCare2015において「チームD」としてITxHealthcareのアプリ開発コンテストに「Patients Story」というアプリやビジネスプランを提案し、準優勝しました。

54	2015/9/7	遺伝子・デリバリー研究会第15回夏季セミナー 優秀発表者賞	柳原 歌代子	http://www.gene-delivery.org/information/information_detail.asp?id=38999	遺伝子・デリバリー研究会の第15回夏季セミナーで「軟骨無形成症の根治を目指す遺伝子治療法の開発」に関する研究発表を行い、優秀発表者賞を受賞しました。
55	2015/9/12	日本生薬学会第62回年会 優秀発表賞	星野 翔太郎	http://www.f.u-tokyo.ac.jp/~tennen/head.htm	日本生薬学会第62回年会において複合培養法によりStreptomyces属放線菌から単離された新規macrolactam類の構造決定に関する口頭発表を行い優秀発表賞を受賞しました。東京大学大学院農学生命科学研究科微生物潜在機能探索寄付講座(尾仲宏康教授)、理化学研究所生命分子システム基盤研究領域(林文晶ユニットリーダー)
56	2015/9/12	日本薬学会生物系薬学部会 第14回次世代を担う若手ファーマバイオフォーラム2015 優秀発表賞	前田 深春	http://www.f.u-tokyo.ac.jp/~seiri/ http://www.p.chiba-u.jp/lab/seika/forum/prize-PBF2015.pdf	日本薬学会生物系薬学部会第14回次世代を担う若手ファーマバイオフォーラム2015の優秀発表賞を受賞しました。
57	2015/9/20	小型魚類学会 最優秀ポスター賞	磯江 泰子	http://21jmzm.blogspot.jp/	小型魚類学会で発表したポスターが、参加した全員の投票の結果ポスター賞を受賞しました。
58	2015/9/27-29	日本薬学会 第43回構造活性相関シンポジウム SAR Presentation Award	佐山 美紗	http://bukai.pharm.or.jp/bukai_kozo/SARPresentationAward2015.pdf	日本薬学会 構造活性相関部会の第43回構造活性相関シンポジウムでStructural Expansion of the Lipid Ligand Lysophosphatidylserine Based on the Model of Hydrophobic Binding Pocket of G-protein-coupled Receptor GPR34/LPS1について発表し、SAR Presentation Awardを受賞しました。(青木淳賢(東北大院薬)、広川貴次(産総研))
59	2015/9/28	平成27年度日本免疫学会Tadamitsu Kishimoto International Travel Award	津久井 達哉	http://www.jsi-men-eki.org/scientist/award_tkita.htm	Keystone Symposiaにおける、Fibrosis: From Basic Mechanisms to Targeted Therapies (Q3)に関する発表支援のため、平成27年度日本免疫学会Tadamitsu Kishimoto International Travel Awardを受賞しました。
60	2015/10/21	第57回天然有機化合物討論会 奨励賞	武藤 大之	http://www.tennenyuuki.ne.jp/	第57回天然有機化合物討論会においてヤクアミドBの構造訂正と全合成に関する研究発表を行い、奨励賞を受賞しました。
61	2015/10/26	日本薬学会 反応と合成の進歩シンポジウム 優秀発表賞	橋本 哲	http://chemist.pod.ne.jp/index.php?option=com_content&view=article&id=53&Itemid=70&lang=ja	日本薬学会「反応と合成の進歩シンポジウム」においてレジニフェラトキシンの全合成に関する研究発表を行い、優秀発表賞を受賞しました。
62	2015/10/27-29	情報計算化学生物学会(CBI学会)2015年大会 Best Poster Award	佐山 美紗	http://cbi-society.org/taikai/taikai15/poster.html	CBI学会2015年大会においてLigand-Guided Approach to Validate Computational Hydrophobic Binding Pocket Models of Lipid GPCRsに関する研究発表を行い、Best Poster Awardを受賞しました。(広川貴次(産総研))
63	2015/10/31	第6回食品薬学シンポジウム優秀発表賞	星野 翔太郎	http://www.pharm.okayama-u.ac.jp/	第6回食品薬学シンポジウムにおいて複合培養法を利用したStreptomyces属放線菌からの新規薬用資源探索に関する研究発表を行い、優秀発表賞を受賞しました。
64	2015/11/1	The 5th Junior International Conference on Cutting-edge Organic Chemistry in Asia Outstanding Oral Presentation Award	坂田 光命	http://www.f.u-tokyo.ac.jp/~inoue/iframe_paper.html	The 5th Junior International Conference on Cutting-edge Organic Chemistry in AsiaにおいてSynthetic Study of Batrachotoxinに関する研究発表を行い、Outstanding Oral Presentation Awardを受賞しました。

65	2015/11/7	日本核磁気共鳴学会 若手ポスター最優秀賞 (JEOL RESONANCE賞)	外山 侑樹	http://www.nmrj.jp/index.php?page=prize_poster	2015年度の日本核磁気共鳴学会において若手ポスター最優秀賞 (JEOL RESONANCE賞)を受賞しました。
66	2015/11/19	新学術領域「環境記憶統合」最優秀ポスター発表	Nurani, Alif Meem	http://www.rs.tus.ac.jp/plantmemory/index.html	文部科学省 科学研究費補助金 新学術領域研究(研究領域提案型) 平成27年度～平成31年度第一回若手の会にてAnalysis of the regulation of phloem cell fate in Arabidopsis thalianaに関する研究発表を行い、ポスター賞を受賞しました。
67	2015/11/19	第53回日本人工臓器学会萌芽研究 優秀賞受賞	穂積 卓朗、太田 誠一、福田 淳二、伊藤 大知	http://www.cdbim.m.u-tokyo.ac.jp/itolab/	第53回日本人工臓器学会萌芽研究においてゼラチン/ヒアルロン酸からなるハイドロゲルスキャフォールドの開発と分解速度の制御に関するポスター発表を行い、萌芽研究優秀賞を受賞しました。横浜国立大学大学院 福田淳二准教授との共同研究の成果です。
68	2015/12/3	日本分子生物学会・日本生化学会 若手優秀発表賞	谷口 怜哉	http://www.aeplan.co.jp/bmb2015/files/BMB2015_jushousha.pdf	日本分子生物学会・日本生化学会において原核生物由来鉄排出輸送体FerroportinホモログのX線結晶構造解析に関する研究発表を行い、優れた研究内容に対して若手優秀発表賞を受賞しました。(Sydney大・Jormakka lab, 東大新領域・伊藤研)
69	2015/12/6	アジア結晶学会 ポスター賞	平野 央人	http://scanz.iucr.org/data/assets/pdf_file/0003/116355/sca66.pdf	アジア結晶学会においてFrancisella novicida由来Cas9の結晶構造に関する研究について発表し、ポスター賞を受賞しました。
70	2015/12/18	上原記念生命科学財団 海外留学助成金 ポストドクトラルフェローシップ	津久井 達哉	http://www.ueharazaidan.or.jp/joisei/PDF/H27posdoc.pdf	上原記念生命科学財団海外留学助成金を獲得しました。
71	2015/12/19	The International Chemical Congress of Pacific Basin Societies 2015 Student poster prize	岩立 竜	http://www.pacificchem.org/education-programs/student-poster-competition/	The International Chemical Congress of Pacific Basin Societies 2015でAsymmetric rhodamine-based fluorescence probes for multi-color in vivo imagingと題する発表を行いStudent poster prizeを受賞しました。
72	2015/12/19	2015 International Chemical Congress of Pacific Basin Societies Student Poster Competition Award	近藤 真司	http://www.pacificchem.org/education-programs/student-poster-competition/	2015 International Chemical Congress of Pacific Basin SocietiesにおいてHydrogel with a reliable deformation region in an aqueous environmentに関する発表を行い、Student Poster Competition Awardを受賞しました。
73	2016/7/1	第32回日本DDS学会学術集会 優秀発表賞 (口頭)	内藤 瑞	http://www.procomu.jp/dds32/pdf/dds32_list.pdf	第32回日本DDS学会学術集会においてリガンド密度を制御可能な有機・無機ハイブリッド多層型siRNAデリバリーキャリアの開発に関する発表を行い、優秀発表賞(口頭)を受賞しました。
74	2016/1/13	BASF上海後援博士課程学生奨励賞	茂垣 里奈	http://www.t.u-tokyo.ac.jp/soe/index.html	BASF上海後援の博士課程学生奨励賞を受賞しました。
75	2016/1/29	第15回分子予防環境医学研究会 若手優秀発表賞	七野 成之	http://www.jichi.ac.jp/enviro/hp/bunshi15.html	第15回分子予防環境医学研究会において炎症性マクロファージによるシリカ誘導肺線維症病態及び肺組織細胞応答制御の解明に関する発表を行い、若手優秀発表賞を受賞しました。
76	2016/1/29	第1回日本骨免疫学会 ウィンターセミナー 優秀演題賞	塚崎 雅之	http://osteoinmunology.info/winter.html	第1回日本骨免疫学会 ウィンターセミナーにおいてFoxp3陽性T細胞から分化したTh17細胞の炎症性骨破壊における役割に関する発表を行い、優秀演題賞を受賞しました。
77	2016/3/	Keystone Symposia 2016 (Stem Cells and Cancer) Future of Science Fund scholarship	村山 貴彦	https://www.keystonesymposia.org/index.cfm?e=Web.Meeting.Past.Scholarships&Meetingid=1373	Keystone Symposia 2016 (Stem Cells and Cancer) においてCD74-NRG1, a Fusion Gene Product, Leads to ErbB-NFkappaB-IGF2 Autocrine/Paracrine Circuit and Confers Cancer Stem Cell Propertiesに関する発表を行い、Future of Science Fund scholarshipを受賞しました。

78	2016/3/29	日本薬学会第136年会で優秀発表賞を受賞	小島 正寛	http://nenkai.pharm.or.jp/133/web/1_2_30.pdf	日本薬学会において無金属ポルフィリン誘導体を用いたクマリンC(3)-Hアリアルル化反応の開発について発表し、優秀発表賞を受賞しました。
79	2016/4/23	第16回生命科学シンポジウム 優秀発表者賞	柳原 歌代子	http://www.todaibio.info/2016/index.html	「軟骨無形成症の根治を目指す遺伝子治療法の開発」に関する研究発表を行い、第16回生命科学シンポジウムで優秀発表者賞を受賞しました。
80	2016/5/27	日本薬学会科学系薬学部会第14回次世代を担う有機化学シンポジウム 優秀発表賞	森田 雄也	https://www.my-pharm.ac.jp/~physchem/jisedai2016/	第14回次世代を担う有機化学シンポジウムにおいて「ホウ素化合物を用いたカルボン酸化学選択的な α 位求核付加反応の開発」について発表し、優秀発表賞(口頭発表)を受賞しました。
81	2016/5/27	第8回シグナルネットワーク研究会プログラム奨励賞	丹羽 國祥	http://www.fu-tokyo.ac.jp/~toxicol/img/photo/2016/5-27niwa-sygnal.jpg	第8回シグナルネットワーク研究会の「ゲノムワイドsiRNAスクリーニングによるASK3を介したRVD経路の制御分子の網羅的探索」に関する口頭発表にて、優秀な発表を行ったことが評価され、奨励賞を受賞しました。
82	2016/5/28	日本薬学会第14回次世代を担う有機合成シンポジウム ベストディカッション賞	永島 臨	https://www.my-pharm.ac.jp/~physchem/jisedai2016/	日本薬学会化学系薬学部会の第14回次世代を担う有機化学シンポジウムにおいて、ベストディカッション賞を受賞しました。
83	2016/5/28	日本薬学会第14回次世代を担う有機合成シンポジウム ベストディカッション賞	神崎 倭	http://www.my-pharm.ac.jp/~physchem/jisedai2016/	日本薬学会化学系薬学部会の第14回次世代を担う有機化学シンポジウムにおいて、ベストディカッション賞を受賞しました。
84	2016/6/2	2016年度SciFinder Future Leaders	茂垣 里奈	http://www.cas.org/products/scifinder/futureleaders	CASの専門家らと交流を図る情報交換プログラム、及び、米国化学会第252回年会への参加により、米国化学会の情報部門であるCASが、世界各国から博士課程学生・ポスドクを学業の成果及び研究の学術的価値の観点から審査、選出する2016年度SciFinder Future Leadersに選ばれました。
85	2016/6/7	第16回日本蛋白質学会年会 若手奨励賞優秀賞	平野 央人	http://www.pssj.jp/meeting/wakate.html	第16回日本蛋白質学会年会においてCRISPR-Cas9機構における構造的多様性およびPAM特異性の改変に関する研究に関する発表を行い、若手奨励賞優秀賞を受賞しました。
86	2016/6/8	第109回有機合成化学協会 優秀ポスター発表賞	大井 未来	https://www.ssocj.jp/event/symposium/109symposium.php	第109回有機合成化学協会において、銅の特性を活かしたクロスカップリング反応：立体障害に強いカップリング反応の開発と理論的解明に関する発表を行い、優秀な発表を行ったポスター発表者5人の一人として優秀講演賞を受賞しました。
87	2016/6/9	第109回有機合成化学協会 優秀ポスター発表賞	手塚 則亨	https://www.ssocj.jp/event/symposium/109symposium.php	第109回有機合成シンポジウムにて銅の特性を活かした芳香族C-H結合の直接的な水酸化及びアミノ化反応に関する発表を行い、優秀ポスター賞を受賞しました。
88	2016/6/17	日本ケミカルバイオロジー学会 ポスター賞	両角 明彦	http://www.jscb.jp/8-11-3.html http://www.jscb.jp/8-11.html	新規作動原理に基づく生細胞適合性の高い超解像イメージング用蛍光標識色素の設計・開発とバイオイメージングへの応用について発表しました。参加者全体に向けたbriefingおよびポスター発表・討論の結果、審査委員会による審査を経て、優れた研究発表として認められ、ポスター賞を受賞しました。その後、本研究を紹介・解説する記事を執筆し、これが学会誌に掲載される予定です。
89	2016/6/24	HPLC 2016 (44th International Symposium on High Performance Liquid Phase Separation and Related Techniques)	磯川 宗生		HPLC 2016 (44th International Symposium on High Performance Liquid Phase Separation and Related Techniques)においてベストポスター賞のファイナリストに選出されました。

90	2016/7/21	第25回日本がん転移学会学術集会・総会 優秀ポスター賞	永井 直	http://www.med-gakkai.org/jamr2016/	第25回日本がん転移学会学術集会・総会において血管内皮細胞におけるERGおよびFLI1の発現低下がEndMTを誘導する」と題する発表を行い、セッションにつき1名座長により選出される優秀ポスター賞を受賞しました。
91	2016/7/22	6th International Conference on Osteoimmunology Travel award	塚崎 雅之	http://www.aegeanconferences.org/src/App/conferences/view/110	6th International Conference on OsteoimmunologyにおけるexFoxp3Th17 cells, a pathogenic CD4+ T cell subset in periodontal diseaseに関する発表で、Travel awardを受賞しました。
92	2016/7/22	Aegean Conferences 6th Osteoimmunology Travel award	濱田 孝樹		6th International Conference on Osteoimmunologyにおいて「Lysyl oxidase induce osteoclastogenesis via RANKL-dependent pathway.」と題する発表でTravel Awardを受賞しました。
93	2016/7/24	Novartis BioCamp Japan 個人優勝	Knight, Christopher Takaya	https://www.novartis.co.jp/about-us/corporate-responsibility/biocamp	Biocamp Japan is a three-day seminar held at Novartis Japan HQ in Toranomon Hills. 30-40 participants (Graduate students and researchers) from throughout Japan attended this event. The seminars focused on two major topics. The first was to learn about opportunities in the pharmaceutical and biotech industries by hearing from key speakers from Novartis Japan. Aside from these seminars, we were separated into groups of 5-6 participants to work on a case study which required us to use our diverse background (Medicine, Engineering, Biochemistry, Business, Informatics, etc) to improve the healthcare system in Japan. We were given 2 days to produce a 10 minute presentation to an expert jury. Out of the 7 teams which presented for the jury, 1 team was selected as the winning team based on innovation, teamwork, and overall feasibility of the ideas presented. At the end, 2 individuals were selected from all participants based on leadership, teamwork, presentation skills, and charisma to attend the Novartis International Biocamp in Basel, Switzerland.
94	2016/8/8	ベンチャーCYS Diagnostics Limited 設立	Ryu, Jin Hyeob		アルツハイマー病診断システムの開発を行うベンチャー企業のCYS Diagnostics Limitedを英国において設立しました。
95	2016/8/27	日本薬学会物理系薬学部会 若手研究者奨励賞	井上 大輝		日本薬学会物理系薬学部会第14回次世代を担う若手のためのフィジカル・ファーマフォーラムにおいて優秀な発表を行ったため、若手研究者奨励賞を受賞しました。
96	2016/8/28	日本薬学会物理系薬学部会の第14回次世代を担う若手のためのフィジカル・ファーマフォーラム(PPF2016) 若手研究者奨励賞	磯川 宗生	http://www.f.u-tokyo.ac.jp/~funatsu/	日本薬学会物理系薬学部会の第14回次世代を担う若手のためのフィジカル・ファーマフォーラム(PPF2016)においてアミド修飾ピラーアレイカラムを用いた生体チオールのオンチップ分離に関する発表を行い、若手研究者奨励賞を受賞しました。
97	2016/8/31	Novartis BioCamp国際大会 チーム優勝	Knight, Christopher Takaya	https://www.novartis.com/careers/international-biocamp	International Biocamp is a three-day seminar held at Novartis International HQ in Basel, Switzerland. 60 participants from over 28 different nations are attending this event. The seminars focuses on two major topics. The first is to learn about opportunities in the pharmaceutical and biotech industries by hearing from key speakers including but not limited to Novartis CEO, Joseph Jimenez, Global Head Drug Development and Chief Medical Officer, Vas Varasimhan, and Head NIBR Europe, Dhavalkumar D. Patel. Additionally, there were speakers from other companies such as Microsoft as well as seminars on related topics such as drug discovery and ethics. Aside from these seminars, we were separated into groups of 7-8 participants to work on a case study which required our diverse backgrounds (Medicine, Engineering, Biochemistry, Business, Informatics, etc). We were given 3 days to produce a 15 minute presentation to an expert jury of our ideas. Out of the 8 teams which presented for the jury, 1 team was selected as the winning team based on innovation, teamwork, and overall feasibility of the ideas presented.

98	2016/9/6	日本バイオイメージング学会 ベストイメージング賞 ニコン賞	両角 明彦	http://www0.nih.go.jp/niid/bioimaging/	新規作動原理に基づく生細胞適合性の高い超解像イメージング用蛍光標識色素の設計・開発とバイオイメージングへの応用について発表し、参加者全体に向けた briefing およびポスター発表・討論を行いました。研究内容、発表、イメージング実験の内容や画像の質といった観点から優秀な発表を選ぶ、参加者全員による投票の結果、本研究発表がベストイメージング賞・ニコン賞に選ばれました。その後、本研究を紹介・解説する記事を執筆し、これが学会誌に掲載される予定です。
99	2016/9/14	第63回有機金属化学討論会 ポスター賞	若木 貴行		第63回有機金属化学討論会においてピコリン酸アミド配位子をもつパラジウム触媒によるアルデヒドと有機ハロゲン化物からのケトン合成についてポスター発表を行い、ポスター賞を受賞しました。
100	2016/10/3	日本海洋学会2016年度秋季大会 若手優秀発表賞(口頭発表)	山田 洋輔	http://kaiyogakkai.jp/jos/archives/topic/5219	日本海洋学会2016年度秋季大会において黒潮流軸付近において現場型光散乱・透過率粒子測定計で検出された粒子の鉛直分布と粒子サイズ分布に関する発表を行い、若手優秀発表賞を受賞しました。
101	2016/10/8	日本薬学会化学系薬学部会 優秀発表賞	手塚 則亨	http://chemist.pod.ne.jp/index.php?option=com_content&view=article&id=53&Itemid=70&lang=ja	第42回反応と合成の進歩シンポジウムにてアート型銅塩基を基軸とする C-H 結合の位置選択的水酸化・アミノ化反応に関する発表を行い、優秀発表賞を受賞しました。
102	2016/10/9	第70回Anthropological Society of Nippon ASN Young Scientist Oral Presentation Award	齊藤 真理恵	http://anthropology.jp/st_prize.html	第70回日本人類学会における若手会員による口頭発表で最も優れた発表二題に贈られるASN Young Scientist Oral Presentation Award を「Evolution of trans-species deletion polymorphism of the cellular metabolizing gene glutathione-s-transferase $\mu 1$ in humans and chimpanzees」と題する発表に対し、受賞しました。
103	2016/10/15	日本薬物動態学会 ベストポスター賞	三宅 健之	https://goo.gl/TE9oEX	日本薬物動態学会第31回年会での「有機カチオントランスポーター(OCT)はトリメチルアミンN-オキシドの腎取り込みおよびクリアランスを担う」と題するポスター発表に対し、ベストポスター賞を受賞しました。
104	2016/10/18	第7回大津会議 研究企画賞	小島 正寛	http://www.chemistry.or.jp/event/calendar/2016/04/7-otsu-conference-2016.html	第7回大津会議で“Thiocarbonyls for C-H functionalization: catalyst-controlled selectivity”について発表し、研究企画賞を受賞しました。
105	2016/11/10	第110回有機合成シンポジウム 優秀ポスター賞	小島 正寛	https://www.ssocj.jp/event/symposium/110symposium.php	第110回有機合成シンポジウムで「ホウ素触媒を用いた含窒素ヘテロ環の脱水素反応の開発」について発表し、優秀ポスター賞を受賞しました。
106	2016/11/15	日本生物工学会 セルプロセッシング計測評価研究部会 優秀学生発表賞	鹿島 大揮	https://www.sbj.or.jp/news/news_division_cellprocessing_161028.html	第68回日本生物工学会大会においてホモ二量体化モジュールの導入による細胞内タンパク質間相互作用検出の高感度化に関する研究について一般講演を行い、優秀学生発表賞を受賞しました。
107	2016/11/17	日本核酸医薬学会 川原賞	内藤 瑞	http://www.knt.co.jp/ec/2016/natsj2/award.html	日本核酸医薬学会 第2回年会でポスター発表を行い、審査の結果川原賞に選出されました。
108	2016/11/18	Thailand International Conference on Oral Bioogy (TICOB 2016) Best poster presentation award	塚崎 雅之	http://www.ticob2016.net	Thailand International Conference on Oral Bioogy (TICOB 2016)において、exFoxp3Th17 cells, a pathogenic T cell subset in periodontal bone lossについて発表し、ベストポスター発表賞を受賞しました。
109	2016/11/26	日本植物脂質科学研究会 最優秀ポスター賞	永田 賢司		日本植物脂質科学研究会においてシロイヌナズナ表皮細胞分化における鍵因子の脂質を介した機能制御機構の解明について発表し、研究内容と発表に対し、学生発表賞を受賞しました。

110	2016/11/27	日本生物物理学会 学生発表賞	両角 明彦	http://www.biophys.jp/ann/ann01_04.html	新規作動原理に基づく生細胞適合性の高い超解像イメージング用蛍光標識色素の設計・開発とバイオイメージングへの応用について発表しました。事前に提出した応募文書、年会当日のflash talkおよびポスター発表、特に4人の審査員との討論(いずれも英語による)の結果、優れた研究発表として認められ、学生発表賞を受賞しました。
111	2016/12/1	第39回日本分子生物学会年会 優秀ポスター賞	小泉 峻	http://www.mbsj.jp/meetings/annual/2016/yusyu_poster1201.pdf	第39回日本分子生物学会においてプロテアソーム活性低下時に生じる転写因子Nrf1の活性化機構の解明について行ったポスター発表の内容が優秀であると審査員に認められました。
112	2016/12/2	第39回日本分子生物学会年会 優秀ポスター賞	河原崎 陽介	http://www.aeplan.co.jp/mbsj2016/pdf/yusyu_poster1202.pdf	第39回日本分子生物学会年会における、細胞競合時に起きる細胞自律的な変化を担う分子群の網羅に関する研究発表ならびに質疑応答の内容と将来性、発展性を勘案され、優秀ポスター賞を受賞しました。
113	2016/12/2	第39回日本分子生物学会年会 優秀ポスター賞	菅原 祥	http://www.aeplan.co.jp/mbsj2016/	第39回日本分子生物学会年会ポスターセッションにおいてミトコンドリア内膜局在型プロテインホスファターゼPGAM5の細胞レベル・個体レベルでの生理機能解析について発表し、座長による審査の結果、ポスター賞を受賞しました。
114	2016/12/10	2016 American Society of Hematology (ASH) Abstract Achievement Award	森田 剣	http://www.hematology.org/Meetings/	58th ASH Annual Meeting and Exposition (American Society of Hematology)にて優秀演題として選出されました。
115	2016/12/11	日本比較内分泌学会 最優秀若手発表賞	馬谷 千恵	https://www.jstage.jst.go.jp/article/nl2008jsce/43/161/43_92_1/_article/-char/ja/	筆頭著者として発表した、「真骨魚類GnRHニューロンにおけるペプチド放出機構の解析」の研究結果と、その当該分野での意義を評価され、日本比較内分泌学会大会においてとりわけ優秀な発表を行った35歳以下の若手研究者に授与される若手研究者最優秀発表賞を受賞しました。
116	2016/12/16	11th SPSJ International Polymer Conference 2016 Young Scientist Poster Award	Kateryna Khairulina	http://main.spsj.or.jp/ipc2016/awardwinners.html	11th SPSJ International Polymer Conference 2016においてGraphene Oxide - polyethylene glycol composite hydrogels as an efficient dye adsorbentsに関する研究発表を行い、Young Scientist Poster Awardを受賞しました。
117	2017/1/26	第2回日本骨免疫学会 ウィンターセミナー優秀演題賞	塚崎 雅之	http://www.osteimmunology.info/winter2.html	第2回日本骨免疫学会 ウィンターセミナーにおいてFoxp3陽性T細胞から分化したTh17細胞の炎症性骨破壊における役割に関する研究発表を行い、優秀演題賞を受賞しました。
118	2017/3/2	日本生物工学会東日本支部 東日本支部学生奨励賞	鹿島 大揮		日本生物工学会東日本支部より「細胞内蛋白質間相互作用検出系“KIPPIS”の構築と阻害剤探索及び分子進化への展開」の研究および、修士課程における研究内容に対して東日本支部学生奨励賞を受賞しました。
119	2017/3/7	11th International Gel Symposium "GelSymposium 2017" ベストポスター賞	Kateryna Khairulina		11th International Gel Symposiumにおいて、Graphene Oxide - polyethylene glycol composite hydrogels for separation of small molecular weight compoundsに関する発表を行い、ベストポスター賞(Soft Matter Award)を受賞しました。